

やけど

あつ 熱いものをさわ 触ったり、あつ 熱いものがかかったりしておこる

かんさつ 観察のポイント

- なに 何に（が）、どのくらい、さわ 触った（かかった）か
- じかん 時間とともにへんか へんか 変化しないか
あか 赤いだけか、みずぶく 水膨れができていないか
- いた 痛みがどんどんつよ 強くならないか

ただちに、きゅうきゅうしゃ 救急車をようせい 要請

- ✓ がお 顔にやけどをした
- ✓ ひろ 広いはんい 範囲にやけどをした（じょうはんしん 上半身、かたうで 片腕、かたあし 片足など）

すぐにじゅしん 受診（3じかん以内）

- ✓ みずぶく 水膨れができている、みずぶく 水膨れがやぶ 破れてかわ 皮がめくれている
- ✓ いた 痛みがつよ 強い
- ✓ やけどをしているのにいた 痛みをかん 感じない

きょうじゅう じゅしん じかんいなし
今日中に受診（6時間以内）

- ✓ 赤^{あか}みがとれない
- ✓ 痛^{いた}みがある

よくじつ じゅしん じかんいなし
翌日に受診（12-24時間以内）

- ✓ いつもどおりだが、心配^{しんぱい}・不安^{ふあん}
- ✓ 赤^{あか}みや痛^{いた}みがひかない



せんもんい
専門医からのワンポイント・アドバイス

か
家庭^{てい}でのケアのポイント

- ・ やけどしたところを水道水^{すいどうすい}で5分程度^{ふんていどひ}冷やしましょう
- ・ 服^{ふく}を着^きている場合は脱^ぬがさず、服^{ふく}の上^{うへ}から水^{みず}をかけましょう
- ・ 水膨^{みずぶく}れは壊^{こわ}さないようにしましょう
- ・ やけどは翌日^{よくじつ}ひどくなっている場合^{ばあい}もあるので、水膨^{みずぶく}れができるようなら受診^{じゅしん}しましょう

い
医師^しに伝^{つた}えてほしいこと

- ・ どんな状^{じょう}況^{きょう}、どのようなものでやけどをしたか
- ・ いつもと異^{こと}なる様子^{ようす}があるか